

「卒業生及び東京都立産業技術高等専門学校に関する企業の意識調査」 調査結果（概要）

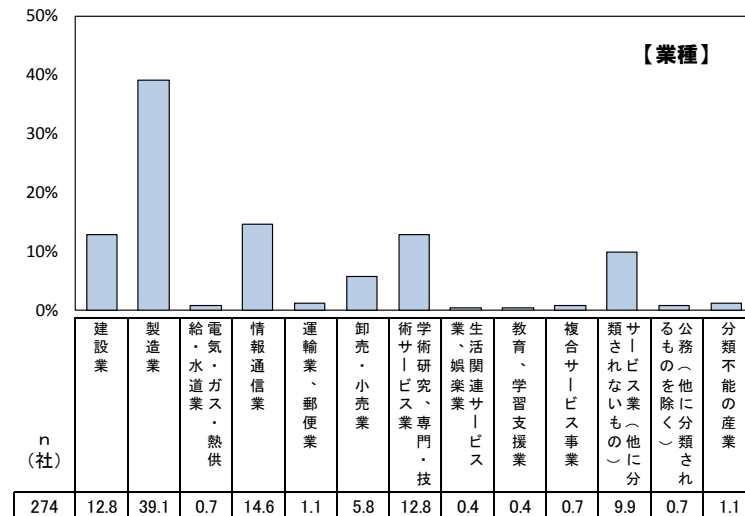
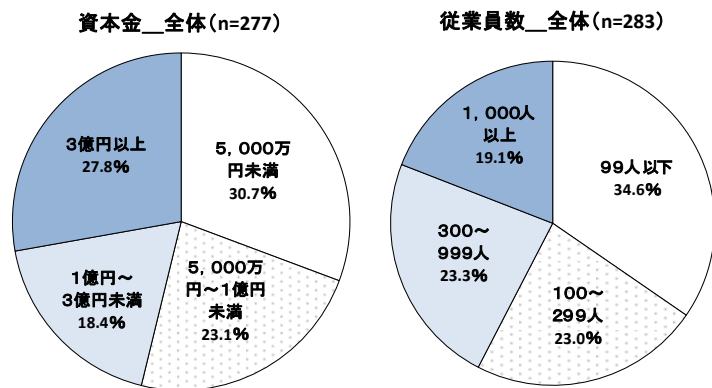
平成 25 年 6 月
 公立大学法人首都大学東京
 東京都立産業技術高等専門学校

調査概要

- 【調査目的】 企業から見た東京都立産業技術高等専門学校（以下「本校」）の卒業生（修了生を含む）に対する評価や要望、産業界のニーズを把握し、本校の経営戦略に活かすための基礎資料を得る
- 【調査対象】 平成 24 年度に本校を卒業及び修了する予定者の求人案内を依頼した企業
- 【調査手法】 郵送アンケート調査
- 【発送数、回収結果】 有効発送数：1,523、有効回収数：286、回収率：18.8%
- 【調査実施期間】 平成 25 年 1 月～2 月

【調査結果の比較対象】
 「企業による都立工業高等専門学校・都立航空工業高等専門学校に対する評価と要望」（平成 22 年調査、以下「前回調査」）

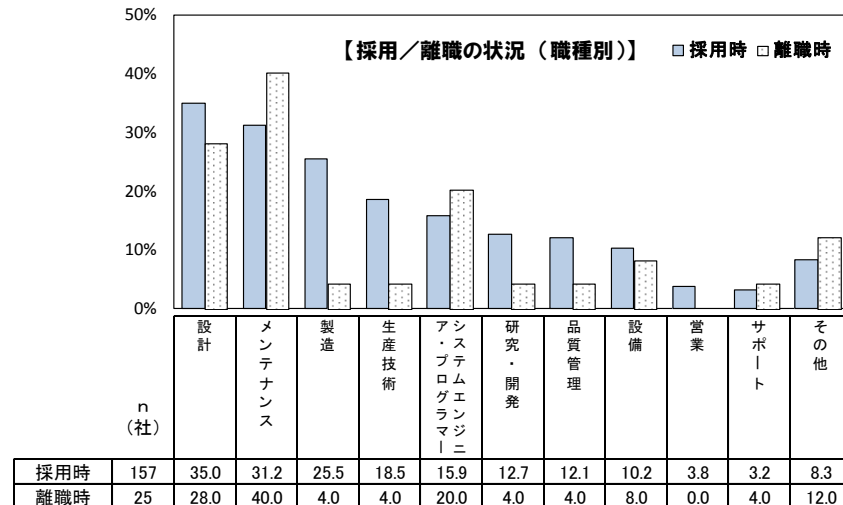
回答企業の基本プロフィール



【本調査における企業規模の定義】 ・大企業：資本金 3 億円以上、かつ、従業員数 300 人以上の企業 ・中小企業：大企業に含まれない企業

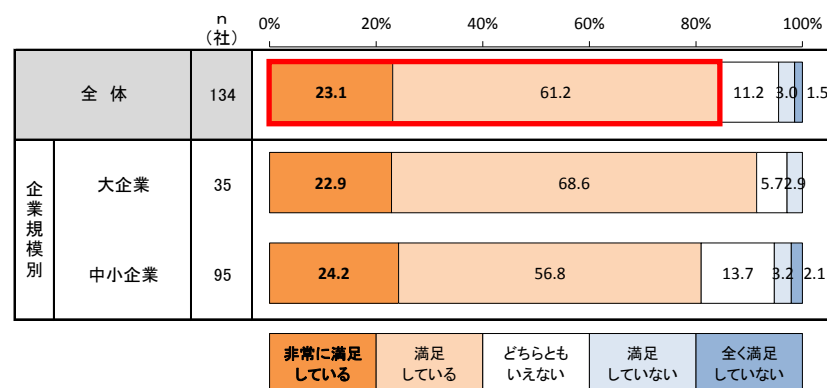
本校卒業生の採用／離職の状況（職種別）

- 採用時の職種は、前回調査と比べほぼ同様の傾向ではあるが、「製造」が増加（今回 25.5%、前回 11.0%）していると同時に、中小企業での「メンテナンス」の採用が増加（今回 32.5%、前回 19.4%）している。
- 離職時に多い職種は「メンテナンス」「設計」「システムエンジニア・プログラマー」。
- なお、離職出現率は 22.1% で、前回調査（44.7%）と比べ約 1/2 に減少している。また、1 企業あたり離職者数（1.65 人）も前回調査（2.05 人）と比べ減少している。



本校卒業生の総合的満足度

- 本校卒業生の就業先企業による本卒業生の総合満足度は、「満足している」（「非常に満足している」「満足している」の合計値）企業が 84.3% と高く、本校卒業生は採用企業から総合的に評価されている。

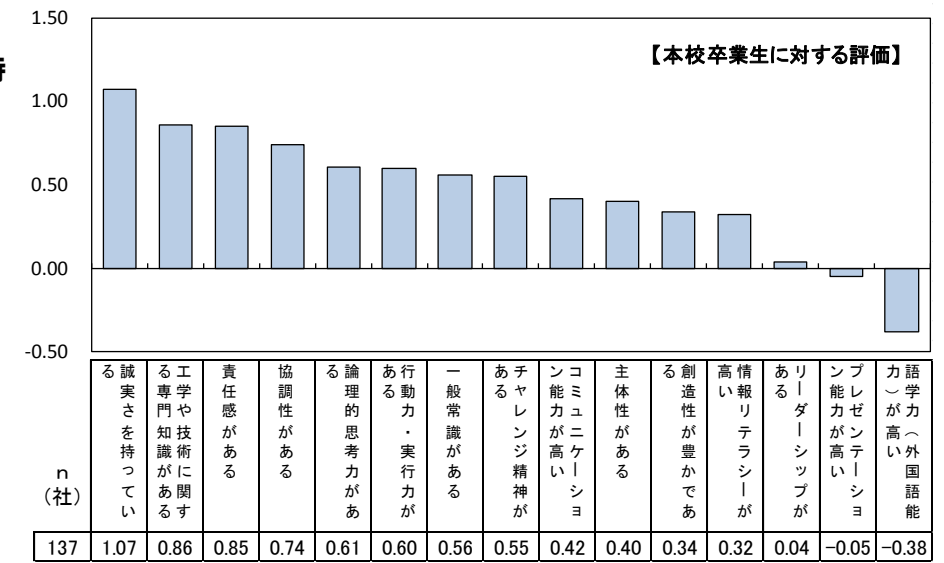


本校卒業生の項目別評価

「誠実さ」「専門知識」「責任感」で高評価も、「協調性」「行動力・実行力」「チャレンジ精神」「コミュニケーション能力」では企業の期待とのギャップがあり、今後の課題

- 本学卒業生は「誠実さ」「専門知識」「責任感」などで高く評価されている。
- 評価の低かった項目として、「語学力」「プレゼンテーション能力」「リーダーシップ」が挙げられる。
- また、企業の期待値が高く、本校卒業生との評価にギャップがあるため今後の課題となる項目としては「協調性」「行動力・実行力」「チャレンジ精神」「コミュニケーション能力」が挙げられる。

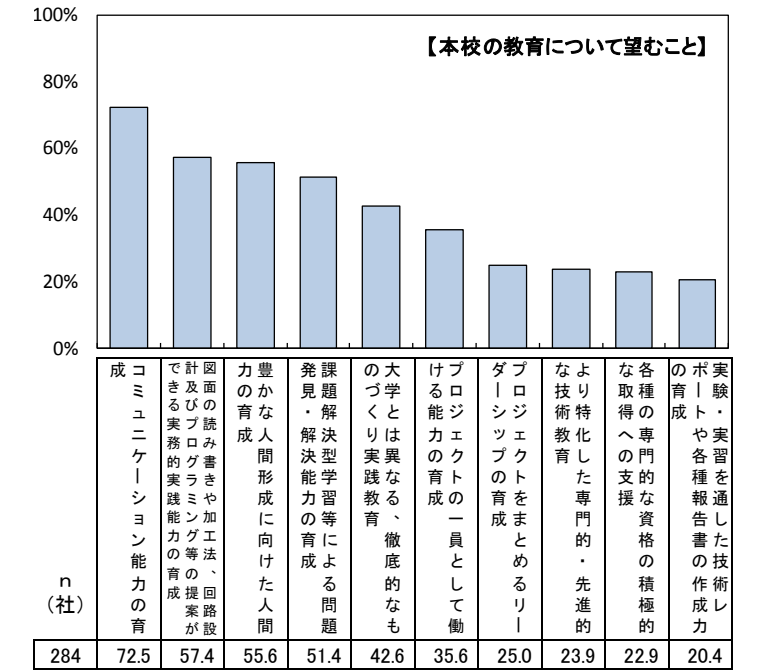
本校卒業生の評価の値（ポイント）について：「非常に満足している（2ポイント）」～「全く満足していない（-2ポイント）」の5段階評価で聴取し、それぞれ平均ポイントを算出している



本校の教育について企業が望むこと

本校の教育には「コミュニケーション能力の育成」が最も望まれている。また、「プロジェクトの一員として働ける能力の育成」への要望が上昇している

- 企業が本校の教育について望むこと（複数回答）としては、「コミュニケーション能力の育成」が最も多く、次いで「図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実務的実践能力の育成」「豊かな人間形成に向けた人間力の育成」「大学とは異なる、徹底的なものづくり実践教育」「プロジェクトの一員として働ける能力の育成」が挙げられている。
- 前回調査と比べ、「プロジェクトの一員として働ける能力の育成」への要望が 10 ポイント以上高くなっている（今回 35.6%、前回 24.2%）。また、「プロジェクトをまとめるリーダーシップの育成」「コミュニケーション能力の育成」も前回調査よりやや上昇している（それぞれ約 4 ポイント上昇）。



調査結果のまとめ

- 本校卒業生の就業状況および就業先企業の評価は、概ね良好で、前回調査比でも向上している
- 卒業生の項目別評価をみると「誠実さ」「専門知識」「責任感」が高い評価である。企業の要望からは、「プロジェクトの一員として働ける能力」「コミュニケーション能力の育成」に重点的な対応が望まれる
- 職種により離職率に差が表れている。現状に対応した進路支援やキャリア支援でのきめ細かな教育・指導が不可欠である